

18年8月25日
京都新聞朝刊

京都市立の全181小学校

冷房機設置が完了

京都市教委が進めていた市立小学校への冷房機器設置工事が二十四日、完了した。すでに機器が

教室にクーラーが設置された。学校の夏休み期間を利用し、百五十六小学校のある二十五校を含め、百八十一小学校全校の普通室に、天井からつり下げ

るタイプのエアコンを設置した。

工事には、民間事業者の資金や技術力を活用する「PFI方式」を、施設建設以外では全国で初めて採用。今後十二年半の維持管理費を含む総事業費は約四十六億三千万円で、市が独自に設置・

維持するより約十七億六千万円削減できたという。

市立の高校、総合養護学校、中学校はすでに冷房化が完了しており、小学校の工事完了で、すべての市立学校に冷房機器が導入された。